

# 薬剤師・薬局の上手な活用法

## Vol.4 薬剤師と考える災害への備え

日本は地形、地質、気象

条件などにより、地震や津

波、火山噴火、台風・大雨が

発生しやすく、世界有数の

災害大国といわれています。

今年も元日に発生した

能登半島地震をはじめと

する地震被害、大雪による

被害、火山被害や林野火災、

大雨による浸水被害や土砂

災害など多くの災害が身の

回りで発生しています。

災害が発生して緊急避難

をしたときに、食料や水と

共に必要となるのが治療

のためにいつも使用してい

る医薬品です。手持ちの医

薬品を持って避難できれば

いいですが、緊急の場合は

着の身着のままでの避難と

なってしまいます。そんな

があれば、普段とは違う医

療機関、薬局、避難所等で

もスムーズに診療を受け、

薬を受け取ることが可能に

なります。そのツールがお

薬手帳です。東日本大震災

や熊本地震でも重要性が認

識されたお薬手帳ですが、

最近は紙のお薬手帳のほ

かにスマートフォン等に

対応した電子お薬手帳アプ

リも普及しています。きっと皆さんは災害時などの緊急時でも、携帯電話やスマートフォンを持って行動するのではないでしょ

うか。

またマイナンバーカードをお持ちの方は、お薬情報のほかに保険情報や診療情報なども避難所等で確認できるようになります。

最近の災害は忘れる前

にやってきます。皆さんのがかりつけ薬局」や「かかりつけ薬剤師」に平時か

ら災害時の対応についてぜひご相談ください。災害発生時や緊急時でも私たち薬剤師は必要な医薬品を皆さんのお手元にしっかりとお届けします。



こちらも  
チェック

災害時における薬剤師活動

公益社団法人 日本薬剤師会